

質問・回答書

件 名 竜王町総合庁舎別館改修工事

入札執行日 令和5年3月7日

質問事項	質問回答
<p>(1) 仮設計画 (A36)</p> <p>計画されてます仮囲い内に、撤去予定—自転車置き場・ゴミ置き場が入ってしまいますが、仮設自転車置き場・ゴミ置き場は、必要なしとしてよろしいでしょうか ご指示下さい。</p>	<p>(1) お見込みのとおりです。</p>
<p>(2) 仮設工事</p> <p>図面に記載ございますが、内部間仕切りが、数量表にございませんが、共通仮設工事へ追加して宜しいでしょうかご指示下さい。</p>	<p>(2) 契約後、監督職員との協議により設計変更の対象とします。</p>
<p>(3) 数量表 4. 鉄筋コンクリート工事</p> <p>無収縮モルタル 770.73 kgは、開口新設、開口封鎖上部と考えて宜しいでしょうか、樹脂モルタル 1689.12 kg はスロープ部と、床下地調整—速乾型調整材とみてよろしいでしょうか、厚みは、どの程度とみれば宜しいでしょうかご指示下さい。</p>	<p>(3) お見込みのとおりです。厚みについては、スロープ部を含め50mmとしています。</p>
<p>(4) 数量表 6. 石・タイル工事</p> <p>本館 床石材 2㎡とございますが、材種、厚みなど、施工場所をご指示下さい。</p>	<p>(4) 本館のSUD-1改修部床で、大理石 t20（既存材料に合致）とします。</p>
<p>(5) ビニル床シートについて</p> <p>(A03) 特記仕様書 19-2 ビニル床シート t2.8とございますが、仕上げ</p>	<p>(5) 可とします。</p>

表(A06)と数量表には、厚み2.5とございますが、t2.5とみてよろしいでしょうか、ご指示下さい。

(6) (A03) 特記仕様書 19-2 ビニル床シート 発泡複層ビニル床シート t2.8(メカ商品名) と記載ございますが、数量表の防滑ビニル床シート t2.5 と見てよろしいでしょうか、使用箇所は、ホール・廊下とみてよろしいでしょうか、ご指示下さい。

(7) (A06) 特記仕様書 20-9, 12 カーテンレール、カーテン、ブラインドに○印がついてませんが、数量表には、カーテンレールとブラインドが記載ございますが、仕様と使用箇所をご指示下さい。また、カーテンは、別途と考えて宜しいでしょうかご指示下さい。

(8) A-02, 03 特記仕様書 11-1 タイル工事、20-16 点字ブロックについて
数量表には、点字タイル 13.77 m²とございますが、枚数にしますと 153 枚ございますが、外部は、A-22 図改修後 1F 平面は、入口の 6 枚が点字タイルと見受けませんが、内部は、塩ビ製点字タイルとみてよろしいでしょうか、ご指示下さい。

(9) 手すりについて
階段、スロープ壁付け (A03) 特記仕様書 A14-6 手すり アルミ芯材 / 数量表 木工事 木手すり H30 集成材と記載ございますが、丸径φ30 程度の木製手すり(塗装品)とみてよろしいでしょうか、ブラケットは、アルミと考えて宜しいでしょうかご指示下さい。

(10) 参考数量書のオイルタンク土工事に圧入工法とありますが、根切用の矢板圧入等ではコンクリートが打設できない可能性があります。別の工

(6) 発泡複層ビニル床シート t2.8(メカ商品名)は、参考数量書のビニル床シート t2.5 および防滑性ビニル床シート t2.5 とします。

ビニル床シート 風除室、ホール・廊下、男子更衣室、階段室、湯沸室、書庫 1・2

防滑性ビニル床シート スロープ部

抗菌防汚性ビニル床シート 男子・女子トイレ、多機能トイレとします。

(7) カーテンレール：アルミダブル 全てのサッシとします。

ブラインド：アルミ横型 1階南側 AW-2 x2 AW-2d x1 とします。

(使用箇所は、A-31)

カーテンは別途とします。

(8) 外部：タイル 28 枚 A-07 を参照ください。

内部：シート 125 枚 A-22、23 を参照ください。

(9) 木製手摺り 階段・スロープ手摺りの天端(既存階段手摺りに合わず)とします。(A-12、23 を参照ください。)

樹脂製手摺り 雑工事 樹脂製 34φ アルミブラケットとします。

(A-23、27 を参照ください。)

(10) 可とします。

<p>法で考えてもよろしいでしょうか。</p> <p>(11) 上記工事の根切土は全て残土と考えてよろしいでしょうか。</p> <p>(12) 点字タイルは塩ビ製と考えてよろしいでしょうか。</p> <p>(13) 参考数量書の数量はあくまで参考と考えてよろしいでしょうか。</p> <p>(14) 参考数量書の 4. 鉄筋コンクリート工事において、異形鉄筋の材が 0.92 t と数量表記がありますが、鉄筋工、鉄筋運搬費共に 0.02 t の表記となっており食い違いがありますので、訂正をお願いできますでしょうか。</p> <p>(15) 同じく参考数量書の 4. 鉄筋コンクリート工事において、生コンクリートは 9.5m³ と表記されていますが、コンクリート打設は 42.23m³、圧送費では 42.53m³ と食い違いがありますので、訂正をお願いできますでしょうか。</p> <p>(16) 非常用発電機設備の撤去工事について、参考数量書に 1 式とありますが、図面がなく範囲が不明です。ご教示願います。</p> <p>(17) 電話設備仕様書) 2.1 概要 (E-30) (3) 内線と拠点間通信 と記載ありますが、本工事で接続する内線接続拠点はありますか？ある場合は拠点数をご提示願います。</p> <p>(18) 電話設備仕様書) 2.2 方式 (E-30) 冗長構成の記載にて、電話交換機本体装置 (メインユニット)=二重化と記載ありますが、本工事では二重化構成の機器構成でよいでしょうか？</p> <p>(19) 電話設備仕様書) 2.7.1 設置形態 (E-30)</p>	<p>(11) お見込みのとおりです。</p> <p>(12) 質問事項 8 の回答を参照してください。</p> <p>(13) お見込みのとおりです。</p> <p>(14) 契約後、監督職員との協議により設計変更の対象とします。</p> <p>(15) 契約後、監督職員との協議により設計変更の対象とします。</p> <p>(16) 既設ヤンマー製 40KVA 発電機 (E8~E10 を参照ください。) を工事期間中は屋外仮設置で使用し、新発電機設置後に撤去処分とする。</p> <p>(17) 2 拠点あります。ただし、拡張できる機能を有するものとする。</p> <p>(18) お見込みのとおりです。</p> <p>(19) NEBS Zone3 相当とする。</p>
---	---

文中、「機器の耐震性能は、水平加速度 1. 1G(震度 7 相当)に対応可能とす」とありますが、19 インフラック実装の場合、機器を 19 インフラックと置き換えてもよろしいでしょうか？

(20) (A-1)

1-32 VOC 測定箇所について、書庫、会議室はどれか一室のみと考え、全体で 5 箇所測定と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。

(21) (A-2、36)

渡り廊下仮間仕切りについて、LGS 下地 PB 貼素地と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。

(22) 解体工事にて、残存物処分はなしと考えて宜しいでしょうか。残存物があれば数量等ご指示下さい。

(23) (A-8、11、14、23)

開口新設・閉鎖の範囲が相違しています。矩計図を正と考えて宜しいでしょうか。又、タイル貼範囲は新設 RC 壁の上のみとし、既存壁との取合いにタイル役物及びコーキングと考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。

(24) (A-13、14)

内部 RC 壁撤去について、撤去断面部の処理方法不明です。補強・補修等必要あればご指示下さい。

(25) (A-13、14)

RC 壁撤去高さ不明です。1 階はスラブ下まで、2 階は 2FL+3600 までと考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。

(26) (参考数量書)

(20) 事務室は各 2 箇所、男子更衣室、書庫 1・2 および会議室 2・3 の計 9 箇所とします。

(21) 可とします。

(22) 廃材処分費に倉庫廃材（混載）で 10 m³を見込んでいます。

(23) 矩計図を正とします。後は、お見込みのとおりです。

(24) 鉄筋の切断面に防錆処理としてください。

(25) 1・2 階共に梁下までとします。

(26) お見込みのとおりです。倉庫廃材（混載）で 10 m³を見込んでいます。

15. 発生材処分費、廃材処分費に倉庫廃材含むとありますが、残置物でしょうか。品目及び数量をご指示下さい。

(27) (M-4)

厨房器具: 建築工事にて撤去とありますが、建築図に記載ありません。撤去厨房器具リストをご指示下さい。

(28) (A-10)

スタジオ木床組下の厚み 100 程のハッチは何を示しますか。ご指示下さい。

(29) (A-6、10、20)

スタジオ・音調室の仕上げが相違しています。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。

(30) (E-30)

電話設備仕様書) 2.1 概要 (3) 内線と拠点間通信 と記載ありますが、本工事で接続する内線接続拠点はあるのでしょうか。ある場合は拠点数をご指示下さい。

(31) (E-30)

電話設備仕様書) 2.2 方式 冗長構成の記載にて、電話交換機本体装置(メインユニット)=二重化と記載ありますが、本工事では二重化構成の機器構成で宜しいでしょうか。ご指示下さい。

(32) (E-30)

電話設備仕様書) 2.7.1 設置形態 文中、「機器の耐震性能は、水平加速度 1.1G(震度 7 相当)に対応可能とす」とありますが、19 インチラック実装の場合、機器を 19 インチラックと置き換えても宜しいでしょうか。ご指示下さい。

(27) 厨房器具は、撤去済です。

(28) 断熱材 (スタイロフォーム t 100) です。

(29) 仕上表を正とします。

(30) 質問事項 17 の回答を参照してください。

(31) 質問事項 18 の回答を参照してください。

(32) 質問事項 19 の回答を参照してください。

(33) (A-3、6、参考数量)

各図床シート相違しています。下記で考えて宜しいでしょうか。

- ・一般ビニル床シート 東リ SF フォア NW
- ・トイレ廻りシート 東リ 消臭 NS トイレ NW
- ・防滑性ビニル床シート 東リ NS シート 800

(34) (A-47)

ゴミ置場基礎について、配筋要領が不明です。断面詳細図を頂けないでしょうか。

(35) (A-47)

2階屋上のハト小屋、各設備基礎について、配筋要領を教えてください。

(36) (A-3、6、30)

天井点検口について、仕上表には全ての室に記載ありますが、天井伏図・特記仕様書では 9ヶ所で相違しています。天井伏図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。

(33) 可とします。また、同等品でも可とします。

(34) タテヨコ共 D10@200 ダブル（油庫基礎に準ずる）とします。

(35) 2階屋上ハト小屋 ハトコット施工要領書（昭和電工建材）を参考として下さい。

2階屋上各設備基礎 タテヨコ共 D10@200 ダブル（油庫基礎に準ずる）とします。

(36) 天井伏図を正とします。